



写真提供：株式会社ビズリーチ

『今月の会長』

「新しい組織運営に向けて」

10月4日に日本フェンシング協会はビズリーチ社を通して、経営戦略アナリスト、PRプロデューサー、マーケティング戦略プロデューサー、強化本部ストラテジストの4名を‘兼業、副業’で募集したところ1127名の方々からの応募を頂きました。

この4つのポジションは、フェンシング協会の課題であり、競技団体を発展させていく上でも非常に重要なポジションでした。課題を明確にした上で、その業務に対して適材の人材を見つけるプラットフォームが今まで無かったところを、ビズリーチ様によって優秀人材とのマッチングができました。

今回新たに加わってくださる方々とともにフェンシング協会を更に発展させていけるように頑張りたいと思っています。また、今回の応募人数をみて頂いて分かるように、昨今スポーツ界に対する注目度は高く、またフェンシング協会の取り組みを非常に注目されています。また現在政府が押し進める、兼業・副業に代表される、働き方改革の流れも大きく起因すると思います。

大きな流れを作っていくためにも、世間の流れを読みながら協会運営をしていくことの重要性を感じた今回の取り組みとなりました。また、成果内容をご報告できるようにしっかりと頑張ります。